

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成20年度座津武防災構造検討設計業務
業 務 概 要	座津武防災構造形式比較検討・・・一式 道路詳細設計及び構造物詳細設計・・・一式 ウミガメ部会設置、運営等・・・一式 報告書とりまとめ・・・一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局北部国道事務所長 石垣 弘規 沖縄県名護市大北4丁目28番34号
契 約 年 月 日	平成20年 7月 8日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株） 沖縄支社
契約業者の住所	沖縄県那覇市前島2-21-13
契 約 金 額	27,195,000円 (税込み)
予 定 価 格	27,615,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	北部国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成20年 7月 9日
履行期間（至）	平成21年 3月31日
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 平成20年度座津武防災構造検討設計業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所管内
3. 契 約 の 相 手 方 名称：パシフィックコンサルタンツ株式会社 沖縄支社
住所：沖縄県那覇市前島2丁目21番13号
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、一般国道58号座津武防災事業1.4km区間において、「自然と共生した道路づくり」を念頭に、過年度で得られた護岸構造（トンネル部・坑門部は除く）等について、海岸への影響（生態系の保全含む）のさらなる低減を図ることを目的として既設護岸の活用案等も踏まえた比較検討を行い最適案を決定するものである。

(2) 理 由

本業務を遂行するためには、豊富な技術や経験を必要とすることから、技術者の基礎知識力、業務実施方針及び業務実施手法の妥当性等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される即日プロポーザル方式【技術者評価型】により選定を行った。

パシフィックコンサルタンツ株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であり、上記業者と契約を締結するものである。